

Wel^{ウェル}なかがわ

WelはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

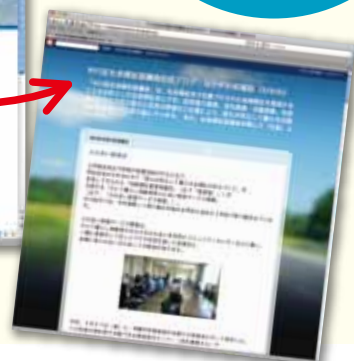
第48号

発行 / 2012.6

“中川区社会福祉協議会公式ブログ”

なかがわ和輪話(わわわ)はじめました!

中川区社会福祉協議会では、より早く、ホットな情報をお伝えしていくため、公式ブログ「なかがわ和輪話(わわわ)」をはじめました。ボランティア情報、社協の事業、お知らせなどのほか、日々の活動のちょっとした1コマも随時アップしていきますので、ぜひご覧ください。



ホームページも随時更新中。

広報誌やボランティア情報(リンクも含む)などを

提供しています。 <http://www.nakagawashakyo.jp/>

まがげ
さまで

「中川区在宅サービスセンター」2周年!

～地域福祉の拠点として、ご活用ください!～

中川区在宅サービスセンターは、平成22年4月19日から、地域福祉の総合的推進拠点として本会が運営しており、ボランティア団体ほか地域福祉のために活動されている皆さんにご活用いただいています。下記の貸出事業を行っていますので、ぜひご利用ください。(※当センターの地図は、裏表紙のP6に掲載しています。)

○部屋の貸出

地域福祉を目的とした利用のための研修室・調理室、本会にボランティア登録している団体が利用できるボランティアルーム(コピー機設置(有料))、点訳室・録音室の貸出しを行っています。

○車いすの貸出

対象：中川区在住で、一時的に車いすを必要とする方(介護保険を利用されている方は、介護保険での利用が優先されます)

貸出期間：1ヶ月以内

利用料：無料

○車いす対応車の貸出

車いすのままリフトで乗降できる福祉車両です。

対象：中川区在住の車いす使用者及びその家族

貸出期間：3日以内(土・日・祝日は含めず)

利用料：無料(ガソリン代は実費負担あり)



詳しくは本会へお問い合わせください。

今号の内容



ブログをはじめました	1	平成24年度事業計画・収支予算	4
在宅SC等貸出事業	1	いきいき支援センターからのお知らせ	5
第2次地域福祉活動計画ニュース	2・3	家具転倒防止耐震留具取付サービス	5
共同募金委員会からのお知らせ	3	賛助会員募集と23年度実績報告	6
サマーボランティアスクール募集	3	はつらつサポーター養成講座参加者募集	6

第2次地域福祉活動計画ニュース

中川区の福祉を進めるため、平成21年度から5年間かけて取り組んでいる第2次地域福祉活動計画も、今年でよいよ4年目です。地域住民の方達と3年間、色々な取り組みを進めてきましたが、12回目となる今回は、3月に行った福祉施設とボランティアの交流会や、ボランティアグループ・サロンなどをご紹介します。



基本計画2 福祉施設などを活用したたまり場づくり

なかがわ ボランティア&福祉施設交流会を開催しました!

地域の社会資源である福祉施設と住民の方の連携を目指し、3月13日に中川区役所講堂で、「なかがわ ボランティア&福祉施設交流会」を開催しました。

この事業は、福祉施設職員、サロン実践者、ボランティアの方々76名にご参加いただき、前半は地域と連携している施設の事例紹介、後半はグループに分かれて情報交換を行う交流会を、お互いの出逢いの場として行いました。

事例紹介では、区内6施設の専門職である職員さんが、地域に出向いて講座などを行ったり、逆に地域の方を施設に招いたり、職員さんや利用者さんがお祭りや消防団など地域活動の担い手として頼りにされているなど、うまく地域との交流・連携を図っている事例を聞き、改めて施設は地域の社会資源なのだ実感させられました。

後半は、参加者が6つのグループに分かれ、お互いの活動内容の紹介や、自分たちにできること、また求めていることなどを発表し合い、その場で施設へのボランティア活動などが調整できた事例も多々あったようです。

「色々な分野の方の意見を聞くことができて参考になった。」「他施設の取り組みを知ることができた。」「このような機会があれば是非また参加したい。」などのご意見も多くいただいたので、次の展開を計画推進委員さんなどと一緒に考えていきたいと思えます。

事例を紹介していただいた施設の方、ご参加いただいた方、本当にありがとうございました。



さくらんぼ

所在地：下之一色町古川19-1

対象：身体・知的・精神障がい者

さくらんぼは、「障がいがあっても働きたい」「養護学校卒業後、在宅にはしたくない」という仲間や親たちの願いから、1994年に無認可の小規模作業所を設立し、2004年の法人認可を経て、再来年20周年を迎える施設で、お弁当づくり・配達、お総菜の販売やゼリー・お菓子の袋詰め作業の請負など、色々な業務に取り組んでいます。

施設のある正色学区は、区内でも1番の高齢化率で地域行事などの担い手が少なくなっている中、作業所はとても頼りにされていて、一色祭りの手伝いや消防団への登録、地域署名活動を行ったり、毎年「はっぴいふれあいまつり」を商店街と共催したりと地域に根差した活動を進めています。

職員の濱田さんは、「地域がさくらんぼの力を必要としてくれているので、今後も地域の一人としてできることをしていきたい」と話してくださいました。

(本会第3号会員)



基本計画1 ご近所づきあいを大切にしたたまり場づくり

お住まいの地域の身近なところで行われているたまり場・サークルをご紹介します。

名西折り紙サークル

開催日：原則毎月第3木曜日 10:00～15:00

会場：名西団地水防倉庫(集会所)(富田町千音寺字上之坪)

参加費：200～500円(材料費実費)

平成18年末から、グラウンドゴルフ仲間と始めたこのサークル活動は、口コミなどで広がり、今は15名程の参加があり、折り紙による作品づくりを通じた交流を目的に、月に1回ご近所の方が地元の集会所に集まって行われています。

皆さん集中して色とりどりの折り紙でキレイな作品を作ったり、おやつとお茶を楽しみながらゆったり話をして和気あいあいと時間を過ごしています。

主催の熊谷慶子さんは、折り紙を通じた交流として子育て支援ボランティア“ブーフーウー”で活動したり、トワイライトスクール、高齢者サロンなど色々なところで教えたり、最近ではお菓子づくりなども教えていて、「熊ちゃん」と親しまれています。「気軽に声かけなどして参加して欲しい」とのこと。興味のある方は、まず本会までお問い合わせください。



▲前回作った「かぶと」。
力作ぞろいです。



▲この日はツツジを作りました。
細かい!



基本計画9 ボランティアの活性化 **ボランティア登録者の拡大**

今回は、中川鯨城会の社会奉仕部門を担う**中川鯨城会ボランティアグループ**をご紹介します。
区内地域でのボランティア活動はもちろん、本会事業の催し物にもご協力いただいています。

中川鯨城会ボランティアグループ

中川鯨城会は、高年大学鯨城学園を卒業した中川区在住の方が、卒業後の地域活動への貢献を考えて結成されました。そして、会の中に「ボランティアグループ」を組織化し、定期的に地下鉄高畑駅及びあおなみ線荒子駅周辺の違反広告物の撤却やゴミ清掃を行ったり、「福祉ふれあい広場」「区民まつり」などの各種イベントに協力したりしています。また老人保健施設が開催するイベントの手伝いや利用者に書道・手芸の指導をしたり、囲碁・将棋のお相手をしたり、手品の披露をするなど幅広く活動しています。



▲あおなみ線荒子駅周辺の清掃活動

5月12日には、名古屋市立工業高校、富田高校の有志のみなさんと、東日本大震災義援金の街頭募金活動にご協力いただきました。

活動を通して地域の様々な方と関わりが持てることにやりがいを感じます。今回は高校生と一緒に活動できて、よい刺激になりました。



サマーボランティアスクール 参加者募集

学生の皆さん!夏休みを利用して、社会福祉施設でボランティア活動の体験をしてみませんか?

- 活動先** 区内社会福祉施設（デイサービス・特別養護老人ホームなどの高齢者施設・作業所などの障がい児者施設・保育園などの児童施設）
- 活動期間** 7月23日(月)～8月17日(金)の各週月曜日から金曜日までの5日間
- 参加対象** 中川区内在住または在学の中学生・高校生
連続5日間の活動が可能で、事前研修会(7/20)・事後研修会(8/21)に必ず参加できる方
- 参加費** 無料（ただし、ボランティア保険料250円と交通費・昼食代は各自負担。また、児童福祉施設などで活動する場合は、検便代が必要です）。
- 申込方法** **6月20日(水)までに**、参加募集チラシ添付の所定の参加申込書でお申し込みください。
募集チラシは、各学校や社会福祉協議会、区役所などの公所にあります。

中区「地域の底力を応援」助成事業 のご案内 予告

住民の方が自主的に取り組んでいる福祉活動やボランティア活動に対し、地域の皆さんからいただいた共同募金や基金利息を財源に活動経費の一部を助成します。

また、今年度から「公開プレゼンテーション」を行い、審査員として住民の方に入っていただくとともに共同募金などの使い途を住民の皆さんに知っていただく機会とします。

助成案内や申込書は、**7月から**本会や区役所などの公所で配布します。また、本会ホームページにも掲載予定です。詳細はそちらをご覧ください。

※昨年度までと審査方法などが変わります。

審査員募集!!

住民の方の視点で審査していただくため、**審査員も募集**します。



共同募金のつながみず

皆さんからいただいた共同募金は、地域の様々な取り組みにつながっています。

「富田地区ウォーキング大会」

富田地区区内住民の相互交流と健康増進を目的に、5年前にスタートしました。今年は3月20日(祝)に開かれ、子どもから大人まで約300人の参加がありました。好天の下、富田支所を出発し、春田学区、長須賀学区、西前田学区をめぐる5.6kmのコースを、名所旧跡や春の景色を楽しみながら歩きました。参加者からは、「自分の地域を再発見できてよかった」といった感想が聞かれました。



ありがとうメッセージ
(助成団体からのお礼のこたば)

小さな子どもさんを含め、参加者全員が5.6kmのコースを楽しく歩くことができました。私たちの富田地区のよさを再発見できたと思います。ありがとうございました。

中川区社会福祉協議会 平成24年度事業計画

●は賛助会費を財源とした事業です。★は共同募金配分金を財源とした事業です。

①地域福祉推進事業

- ★地域福祉推進協議会活動への助成・支援
- ★住民参加型福祉活動への助成
- サロン実践者交流会の開催
- ★公開プレゼンテーションによる地域福祉活動への助成【新規】

②ボランティア活動の推進

- ボランティアセンターの運営
(ボランティアに関する相談、ボランティア活動保険の受付等)
- サマーボランティアスクールの開催
- ★ 初級手話講座の開催
- 学校等における福祉教育への支援
- 災害ボランティアグループとの共催による防災啓発イベントの開催

③高齢者福祉事業

- ★ふれあい給食サービス事業への助成・支援
- 名古屋市高齢者はつつつ長寿推進事業の実施【名古屋市委託事業(2期制)2月・8月に参加者募集】
- ★ひとり暮らし高齢者等に対する寝具洗濯乾燥サービス事業の実施
- 耐震留具取付サービス事業の実施
- 学区敬老行事等への助成
- ★老人クラブ活動への助成

区内の障がい者福祉施設や団体・ボランティアグループが実行委員となり、福祉まつりを開催します。

④障がい者福祉事業

- ★中川区福祉ふれあい広場の開催【10月】
- ★障がい者(児)関係団体への助成
- 障害者地域自立支援協議会への参画

⑤児童福祉事業

- ★子ども会活動、保育園事業、留守家庭児童育成会等への助成
- 子育てサロン・サークル活動への支援
- 子育てネットワークへの参画

⑥低所得者福祉事業

- 生活福祉資金の貸付【愛知県社協委託事業】

⑦福祉団体への助成事業

- ★民生委員児童委員協議会始め福祉関係団体等への助成

⑧中川区在宅サービスセンターの運営

- 研修室・調理室・ボランティアルーム等の貸出
- ボランティアルームへのコピー機設置
- 車いす対応車の貸出
- 車いす・福祉用具等の貸出

⑨広報啓発事業

- ★広報誌「Welなかがわ」の発行(年4回)
- ホームページの運営
- ブログ「なかがわ和輪話(わわわ)」の開設【新規】
- 福祉講演会の開催

⑩第2次地域福祉活動計画

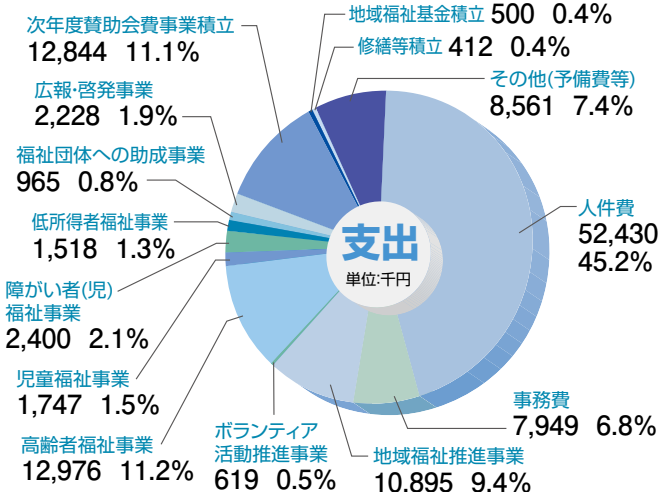
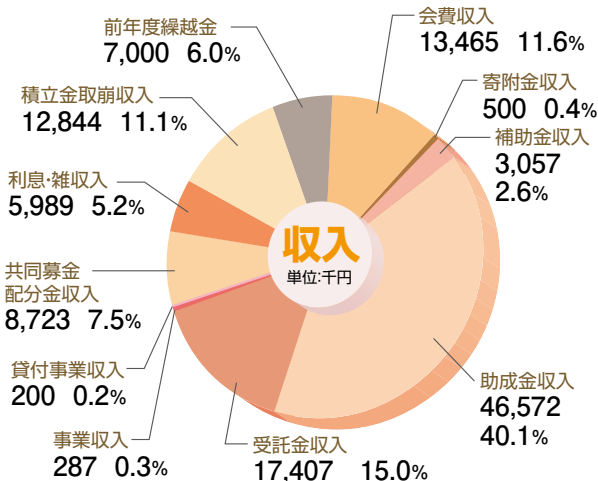
- 「なかがわ福祉まごころプラン2」の実施

⑪その他の取り組み

- 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力
- 中川区西部いきいき支援センター・中川区介護保険事業所への運営協力

平成24年度 収支予算

総合計 ￥116,044,000円



いきいき支援センターからの お知らせ

認知症サポーター養成講座を開催します。

いきいき支援センターでは、認知症という病気をすこしでも多くの方に理解してもらうための講座を実施しています。

講座の時間は、1時間～1時間半程度で、認知症の基礎知識や認知症の方との接し方などを分かりやすくお伝えします。(参加された方には、オレンジリングを差し上げます。)

中川区区内であれば、職場や地域など、どこでも出張させていただきますので、お気軽にご相談ください。



東部いきいき支援センター TEL354-8343

所在地:八幡本通2-27 コーポ中野1F

広見、露橋、八熊、八幡、愛知、常磐、篠原、昭和橋、玉川、中島、西中島学区にお住まいの方

西部いきいき支援センター TEL352-8258

所在地:小城町1-1-20 中川区在宅サービスセンター内

野田、荒子、正色、五反田、戸田、春田、豊治、長須賀、西前田、万場、千音寺、赤星、明正学区にお住まいの方

家具転倒防止耐震留具取付サービス

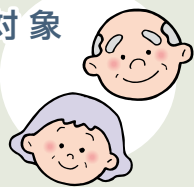
大地震に備えて、家具の転倒を防止しましょう!

東日本大震災のような大規模な地震により家具が転倒すると、その下敷きになってケガをしたり、逃げ道をふさがれて、避難ができなくなってしまいます。

当会では、大地震が起きた時の家具の転倒を防止するために、家具を柱や壁に金具などで固定する事業を実施しています。お気軽に本会までご連絡ください。



対象



中川区に在住の下記の世帯かつ前年の所得が200万円以下の方

- ①65歳以上のひとり暮らし世帯
- ②65歳以上の方のみの世帯
- ③65歳以上の方と障がい者の方のみの世帯
- ④65歳以上の方と18歳未満の方のみの世帯
- ⑤障がい者の方のみの世帯

※対象とならない方でも、(社)名古屋市シルバー人材センター南部支部で取付をしています(有料)。問い合わせ先の電話番号**671-3161**

取り付け箇所



利用申込者の寝室などにある、災害時危険だと思われる家具で、半日程度の作業で取り付け可能なもの。

費用



工事代は無料。(金具などの材料費は申込者負担)

申込方法



本会の窓口または電話でお申し込みください。

(ただし、土・日・祝日を除く午前9時～午後5時)

☎ **352-8257** FAX **352-3825**

注意事項



- ・実際の取付作業は、(社)名古屋市シルバー人材センターの会員が行います。
- ・作業の内容によっては、お引き受けできない場合がございます。
- ・壁などに穴を開けますので、賃貸住宅の場合、あらかじめ家主の了承を得てください。
- ・家具が絶対に倒れないという保証はいたしかねます。
- ・その他注意事項がございますので、詳細は本会までお問い合わせください。

*この事業は、皆さまにご協力いただいた賛助会費を財源としております。

赤い羽根共同募金 水ヨーヨー風船 貸出中!

糸ゴム・パッチン付
ビニールボールもお貸しします!

地域のお祭りやイベントなどにご活用ください!

- 対象** 中川区内の地域福祉推進協議会・区内で活動している団体
- 期間** 2週間以内
- 貸出料** 水ヨーヨー風船 1組につき20円
※募金箱を設置していただく場合は無料



問合せ・申込 中川区共同募金委員会 (中川区社協内)

平成24年度 賛助会員募集 & 平成23年度 実績報告

地域福祉を推進し、誰もが安心して暮らせる街を目指して、中川区社会福祉協議会では賛助会員を募集しています。皆さまからご協力いただいた賛助会費は地域の様々な福祉活動に活用させていただきます。

年会費	個人会員	1口	1,000円
	法人・団体会員	1口	5,000円

23年度実績 内訳	賛助会費収入額 12,844,659円	
	個人会員	8,470件 10,621,659円
	法人会員	484件 2,223,000円

※賛助会費は強制ではありません。本会趣旨にご賛同いただける皆さまのご協力で成り立っています。

本年度もご協力よろしくお願いたします。

お詫びと訂正 前号47号にて平成23年度の賛助会員加入状況報告時の内容に誤りがございました。皆様にお詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。



はつらつサポーター養成講座 参加者募集!

～「はつらつ」の縁の下の力持ち! ご自分を活かして活動しませんか?～

高齢者はつらつ長寿推進事業の会場運営やプログラム準備、参加者の地域活動・自主活動支援などを社会福祉協議会と協働して行うボランティアです。

ご自分のやりたいこと、得意なことを活かして、「はつらつ」を盛り上げていきませんか?

参加対象 受講後、はつらつサポーターとしてボランティア活動ができる方。

定員 20名程度

7月10日(火)までにお申し込みください。

開催期間 7月23日(月)～7月30日(月) 全3回

日 時	会 場	内 容
① 7月23日(月) 10:00～12:00	■ 高齢者はつらつ長寿推進事業 概要説明 ■ 高齢者、介護保険制度への理解 ■ ボランティアの心得 など	在宅サービスセンター
② 7月24日(火)～7月27日(金)	■ 会場見学、体験実習 (1人1会場)	各はつらつ会場
③ 7月30日(月) 10:00～12:00	■ はつらつプログラム体験 ■ 交流会	在宅サービスセンター

寄付のお礼

寄付金は中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

● 名古屋ヤクルト販売株式会社 様

お祝いごとや香典返しにかえての寄付を受け付けております。香典返しについては、あいさつ状をご用意いたします。



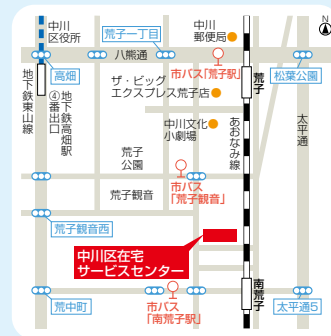
編集・発行

社会福祉法人 名古屋市 中川区社会福祉協議会

〒454-0875
名古屋市中川区小坂町1丁目1-20
(中川区在宅サービスセンター内)

TEL (052)352-8257
FAX (052)352-3825

メールアドレス
nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp
ホームページ
http://www.nakagawashakyo.jp



＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。

「Welなかがわ」は、再生紙を使用しています。